

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 金沢市立泉野小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒921-8117
石川県金沢市緑が丘4-64

E-mail : izumino-e@kanazawa-city.ed.jp

Website : http://cms.kanazawa-city.ed.jp/izumino-e/

児童生徒数：男子 294名 女子 289名 合計 573名
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

1年 おおきくなあれ わたしのはな

5月、2年生に教えてもらいながら、一人一人の植木鉢にあさがおの種まきをした。毎日の水やりや肥料やり、支柱立てなどのお世話をしながら、観察カードにその様子を記録していった。秋に新しい種取りをした後は、カードをまとめて一冊の本に仕上げた。その中にシートで押さえた実物の花も残した。このような活動を通し、児童はあさがおの成長の様子に気付いたり、生命の神秘を感じたりした。残ったあさがおの蔓もリースにし、あさがおの生命を最後まで大切にしようと心をこめて活動に取り組んだ。できた種の一部を封筒に入れ、お手紙をつけて、来年度の一年生にプレゼントすることを子どもたちは楽しみにしている。

2年 めざせ 生きもの はかせ

生き物を育てる楽しさを体験させ、生き物を大切に思う気持ちを育む学習に取り組んだ。まず、校庭のどんな所にどんな生き物がいるかを探す活動を行った。次に、飼育したい生き物を決めて自分で採集し世話をする活動を行った。さらに、自分の生き物にはどんな特徴があるのか観察・実験を継続して行った。一人一人が「ぼくの・わたしの」生き物を世話することを通して、生き物が生息している環境とえさとの関係に気付いたり、様々な驚きや感動を体験したりすることができた。

3年 金沢新発見 ～和菓子を学ぶ～

金沢でさかんな和菓子作りや茶道について、社会科『はたらく人とわたしたちの暮らし』と関連させながら学習を進めた。まず、学校周辺にある和菓子店（9店）へ出かけ、和菓子の種類や原料、作り方、お店の人の思いや願いなどをインタビューした。次に和菓子工場を見学し、原料の吟味や季節を感じさせるデザインなど、おいしい和菓子を作るための工夫について理解を深めることができた。また、実際に和菓子作りを体験することで、食べてくれるお客さんのことを思って丁寧に作業をしている職人さんの苦労や熱意などについても触れることができた。さらに、和菓子に関係の深い茶道文化を体験することで、お茶の先生から「相手を思いやるお茶の心」を学ぶことができた。多くの体験活動を通して、児童は金沢の良さを改めて感じることができた。

4年 発見・金沢の伝統 ～偉人から学ぶ～

身近な偉人を扱うことで、金沢の良さ・自分の可能性に気づくことができるのではと考え、偉人に焦点を当て学習を展開した。本校の卒業生である木村栄を最初に取り上げたので、自力で校外へ出かけ調べ学習に取り組んだ。まとめたものを見合うことで、次の偉人調べの意欲につながった。次に自分の関心がある分野の偉人について、図書館や資料館に出かけたり、インターネットで調べたりする活動を取り入れた。偉人への関心意欲が高まったところで「ふるさと偉人館」へ出かけ、学芸員さんに質問した。最後に他教科での学びを生かして、偉人新聞を製作し校内に掲示して全校児童に紹介した。児童は努力することの大切さを学び、たくさんの偉人がいる金沢の素晴らしさと自分の将来に対する希望を感じることもできた。

5年 金沢の自然と食文化

金沢の食文化に欠かせない米や加賀野菜、金沢の自然環境の代表として学校から徒歩15分と近くにある犀川を素材として扱ってきた。米作りはバケツを使い、実際に米を育てた。校区には田んぼがないが、社会科の学習とも関連づけたことで米作りに関心を持ち意欲的に調査や活動する児童が多かった。加賀野菜については、栄養教諭から給食にも使われるような身近な食材も多いことを聞き、調べたい加賀野菜の調査だけでなく、実際に加賀レンコンを活用したはず蒸しづくりに取り組むことができた。

また、犀川については犀川沿いを歩く遠足や理科『流れる水のはたらき』と関連を図ったり、児童の要望を受けて市役所の方から話を聴いたり児童の思いを大切に学習展開ができた。

6年 いってみまっし金沢

「金沢の歴史や文化を学ぼう」をテーマに、伝統文化が息づく町並みや行事、文化について年間を通して学習をしてきた。「いってみまっし金沢」の単位ではこれまでに学習してきた中で知りたくなったことや行ってみたいところへ実際に行き行って学習してくるという取組を行った。調べてみたいだけでなく、そこに至るまでの交通機関から予算計画まで、全て自分たちの力で計画を立てて実行した。関心意欲が高まり、主体的な活動となっただけでなく、金沢市が歴史と伝統を大切にすることを改めて実感することができた。これらの活動は、国語科『パンフレットを作ろう』と関連させ、金沢の町のよさを伝えるために書く事柄を考えて、パンフレットの構成に沿って整理してまとめることができた。

その他の取組

運営委員会が中心となって、車いすやワクチンの贈呈を目的に全校に呼びかけ、毎月1回プルタブやペットボトルキャップの回収に継続的に取り組んでいる。その他、資源回収や、整備委員会によるゴミ分別、減量活動なども含め、今年度、環境美化教育優良校の表彰を受けた。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他()